

藤原朝臣八束の梅の歌二首

三九八番

妹が家に 咲きたる梅の いつもいつも なりな
む時に 事は定めむ

三九九番

妹が家に 咲きたる花の 梅の花 実にしなりな
ば かもかくもせむ

大伴宿禰駿河麻呂の梅の歌一首

四〇〇番

梅の花 咲きて散りぬと 人は言へど 我が標結
ひし 枝ならめやも